

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

| | | | | | | | | |
|--------|----------|----------------------------|----------------------------|---|----------------------------|-------|--------------|----------|
| 整理番号 | 6 | 事業名 | サテライト札幌車券発売業務等委託料(債務負担行為分) | | 事業の性質別 | 裁量的経費 | 区分 | |
| 予算事項名 | 大事項 | サテライト札幌車券発売業務等委託料(債務負担行為分) | | 中事項 | サテライト札幌車券発売業務等委託料(債務負担行為分) | | 部課名 | 競輪事業部事業課 |
| 事業開始年度 | 平成 20 年度 | 根拠法令等 | あり | <input checked="" type="checkbox"/> 法律・政令・省令名(自転車競技法、自転車競技法施行規則) <input type="checkbox"/> 道条例、規則、要綱等() <input checked="" type="checkbox"/> 市条例、規則、要綱等(自転車競走条例、自転車競走条例施行規則) | | 電話番号 | 0138-51-3121 | |

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

| | |
|--------|---|
| 目的・必要性 | 【目的】 サテライト札幌における車券の発売・払戻やファンサービスなどを包括的にひとつの業者に委託することで、民間事業者のノウハウを積極的に活用し、効率的な事業運営とファンサービス等の向上を図る。 |
| | 【必要性】 市営函館競輪開催にかかるサテライト札幌の開催業務の効率的な事業運営とファンサービス等の向上を図るため。 |
| 内容 | (1)車券発売業務全般 (2)場外売場の業務執行に必要な物品等の準備・手配関係業務 (3)投票機器、映像機器の設置・運用、整備関係業務 (4)(公財)JKA関連機器の運用・使用料関係業務 (5)広告宣伝・イベント、ファンサービス関係業務 (6)場内、周辺の警備・清掃関係業務 (7)ファン用駐車場の借り上げ関係業務 (8)出走表の作成・配布関係業務 (9)現金運搬・金種用意等関係業務 (10)施設の維持管理業務 (11)光熱水費・電信電話料、複写機関係業務 (12)塵芥処理関係業務 (13)除排雪関係業務 (14)その他上記に関連する業務 |

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

| | | 平成24年度決算 | 平成25年度決算 | 平成26年度予算 | 平成26年度決算見込 | 平成27年度予算 | 平成28年度予算要求 |
|--|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 事業費 (A) | | 15,749 | 12,083 | 11,788 | 11,788 | 14,009 | 0 |
| 特定財源 | 国・道 | | | | | | |
| | 市債 | | | | | | |
| | その他 | | | | | | |
| 一般財源 | | 15,749 | 12,083 | 11,788 | 11,788 | 14,009 | |
| 事業を実施するために必要な人件費 ※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合もある。 | 職員 | 人工 0.04 300 | 人工 0.04 289 | 人工 0.04 292 | 人工 0.04 292 | 人工 0.04 300 | 人工 0.00 0 |
| | 嘱託職員 | 人工 0.00 0 | 人工 0.00 0 |
| | 臨時職員 | 人工 0.00 0 | 人工 0.00 0 |
| | 人件費(B) | 300 | 289 | 292 | 292 | 300 | 0 |
| 総事業費計(A+B) | | 16,049 | 12,372 | 12,080 | 12,080 | 14,309 | 0 |

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

| 活動指標名 | 単位 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------------|----|-------------|-------------|-------------|--------|
| 委託料率 | % | 11.20 | 11.20 | 11.41 | |
| 車券売上金額 | 円 | 140,613,300 | 107,880,200 | 103,312,800 | |
| 開催一日あたりの収益金 | 円 | 132,561 | 103,164 | 94,389 | |

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

| | |
|------|---------|
| 成果指標 | 発売経費の削減 |
|------|---------|

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

| | |
|--------|---|
| 事業の成果等 | 平成20年に業務委託を導入。それまで開催の度に職員を派遣していたが、その必要がなくなり人件費を削減できている。また、広告や警備、従事員の賃金等を委託に含めることによって、平成19年度でサテライト札幌における開催1日当たりの収益金が△913,365円だったものが、26年度現在では94,389円と大幅な収支改善となっている。 |
|--------|---|

5. 事務事業の点検 (CHECK)

| 評価項目 | | 評価内容 | 評価内容の説明 | 評価項目 | | 評価内容 | 評価内容の説明 |
|---------------------|--------------|---|--|--------|------------|-------------------|--|
| 必要性 | 事業の市民ニーズ | 評価対象外 | 函館競輪の札幌場外車券売場として、売上に貢献している。自転車競技法第3条の規定により、車券発売等の事務の委託を行うことができる。 | コスト・負担 | コストの節減度 | 節減できている | 現状ではコストの節減ができていない。消費税率が引き上げられた場合には、委託料率の見直しが必要となる。 |
| | 市の関与の妥当性 | 法令・条例等の根拠により関与が妥当 | | | 将来コスト増減見込み | 現在より増加する可能性 | |
| | | | 受益者負担の適正度 | | 評価対象外 | | |
| 成果・有効性 | 成果の達成状況 | 達成している | 施設所有者に委託することにより効率的な事業運営やファンサービスの向上等が図られている。 | 執行方法 | 外部委託の可能性 | すでに実施 | 施設所有者に委託することにより効率的な事業運営やファンサービスの向上等が図られている。 |
| | 事業目的実現のための手段 | 現手段が最適 | | | 実施方法の効率性 | 図られている(今後の改善は難しい) | |
| 評価結果から明らかになった課題事項など | | 今後、消費税率が10%まで引き上げられた場合、受託業者の収益確保のため、委託料率の見直しが必要となる。 | | | | | |

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

| | | |
|---------------------|-------|--|
| 今後の方針 (改善・見直し内容) | 基本方針 | (事業について) 現行どおり継続する。 |
| | 現行どおり | (経費について) 今後、消費税率が10%になる事が見込まれていることから、経費の大幅な増加とならないよう、委託料率を含む経費率について受託者と協議していく必要がある。 |

参考:他の自治体の状況

| | |
|----------------------------|--|
| 比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など) | |
|----------------------------|--|